

森林整備活動体験

T 1 鈴木弥生 G T 森林組合の講師

T 2 作田理香

授業計画 間伐体験

1 単元名 「間伐材の活用」

2 本時のねらい

- 環境を守る森林の働きを理解するために、間伐の意味と必要性を学び樹や森を育てることの重要性や森林のはたらき、林業について関心を持たせる。
- 専門的な立場から県の林業事業と環境問題、リサイクル・エコ活動等についての知識・理解を深める。

3 活動の流れ

学 習 内 容	時間 (分)	○教師の支援		※評価
		T 1	T 2	G T
1 森林のはたらきについて学習することを確認する。 ・ 間伐を行なう訳 ・ 森林を守るため	5	○昨年まで行なっていることを説明する。		○森林のはたらきについて説明する。
2 杉林を見て感じていることを話し合い、間伐の必要性を理解する。 ・ 草が生えていない。 ・ 暗い ・ 木がたくさんある。	10	○間伐の必要性に気づかせるような言葉かけを行なう。		○間伐の必要性について具体的に説明する。
3 間伐材を活用したプランターの製作を行なう。	70	○安全面に配慮させ、作業手順を確認させる。		○作業の注意事項や手順、用具の使い方の説明をする。
4 プランターの製作をしての感想を発表をする。	15	○ワークシートを用意し、学んだこと、感じたことを記入させる。		○森林の保存についてまとめて説明をする。

平成29年度 森林環境教室実施計画

玉川村立泉中学校

1. 目的 専門的な立場から県の林業事業と環境問題、リサイクル・エコ活動等についての知識・理解を深める。

2. 日時 平成29年11月 8 日(水) 5・6校時 13:40~15:30

3. 場所 玉川村立泉中学校 技術室

4. 参加者 第1学年 生徒 49 名 教師 4 名 計 53 名

5. 講師 ふくしま中央森林組合石川事業所職員 名

6. 事業所 ふくしま中央森林組合
住所 福島県田村郡小野町大字小野新町字知宗59番地2
TEL 0247-71-0755 FAX 0247-71-0756
ふくしま中央森林組合石川事業所
住所 福島県石川郡石川町大字北山字関場115
TEL 0247-26-3417 FAX 0247-26-3429

7. 内容

進行(鈴木)

〔開講式〕

- ①開会のことば()
- ②学校長あいさつ・講師紹介
- ③閉会のことば()

〔森林環境教室〕

- ①講 話
- ②間伐材を使つての製作品作り ()

〔閉講式〕

- ①開会のことば()
- ②お礼のことば()
- ③閉会のことば()

8. 準備

- ①講師派遣申請 ②講師謝礼 5,000円 (教頭T準備)
- ②使用教材費用 (円 × 名 = 円:教頭T準備)
- ③道具()

9. その他 ●服装はシャージとする。 ●2年生が職場体験のため部活動は実施しない。